

May.1.2024 Copyright 2024 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.  
 本製品を車載用途などの高い信頼性が求められる機器にご使用の場合は、弊社までお問合せ下さい。

適用規格					
定 格	使用温度範囲	(注1) -40 °C ~ +105 °C	保存温度範囲	△ <sup>2</sup> (注2) -10 °C ~ +60 °C	
	電 流	3 A	保存湿度範囲 △ <sup>2</sup>	相対湿度 85%以下 (但し結露が無いこと)	
	電 圧	AC 250V			
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構 造	外觀、構造及び 仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認。		○	○
電 氣 的 性 能	電圧降下	DC 12V, DC 1Aで測定する。	30 mV/A以下	○	—
	低電圧低電流抵抗	AC 20mV, AC 1mA及び10mAで測定する。	30 mΩ以下	○	—
	絶縁抵抗	DC 500Vを30秒間印加する。	100 MΩ以上	○	—
	耐電圧	AC 1000Vを1分間印加する。	せん絡, 絶縁破壊がないこと。	○	—
機 械 的 性 能	繰り返し動作	50 回の抜き差しを行う。	① 低電圧低電流抵抗: 60 mΩ以下 ② 破損, ひび, 部品のゆがみがないこと。	○	—
	耐振性	周波数20~600Hz, 加速度1.0~43.1m/s <sup>2</sup> , 3軸 各3時間にて試験する。	① 1μs以上の間, 7Ω以上の電氣的瞬断 がないこと。 ② 低電圧低電流抵抗: 60mΩ以下 ③ 破損, ひび, 部品のゆがみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	耐熱性後、加速度981m/s <sup>2</sup> にて、3軸の両方向 に3回衝撃を加える。	① 1μs以上の間, 7Ω以上の電氣的瞬断 がないこと。 ② 破損, ひび, 部品のゆがみがないこと。	○	—
	ロック強度	かん合軸方向に引張り、ロックが破壊した際 の力を測定する。	① 100N以上	○	—
環 境 的 性 能	耐湿性	温度60°C, 湿度90~95%中に96時間放置す る。	① 低電圧低電流抵抗: 60mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 100MΩ以上 ③ 破損, ひび, 部品のゆがみがないこと。	○	—
	サーマルショック	温度-40→常温→120°C→常温 時間 30→ 5 → 30 → 5分 を 500サイクル試験する。	① 低電圧低電流抵抗: 60mΩ以下 ② 破損, ひび, 部品のゆがみがないこと。	○	—
	耐 熱 性	温度120°C中に120時間放置する。	① 低電圧低電流抵抗: 60mΩ以下 ② 破損, ひび, 部品のゆがみがないこと	○	—
	耐 寒 性	温度-40°C中に120時間放置する。	① 低電圧低電流抵抗: 60mΩ以下 ② 破損, ひび, 部品のゆがみがないこと	○	—
	耐亜硫酸ガス性	40°C, 湿度90~95%, 濃度10ppmの亜硫酸ガス 中に24時間放置する。	低電圧低電流抵抗: 60mΩ以下	○	—
	はんだ耐熱性	指定の温度プロファイルに2回通してはんだ付 けを行う。	外觀の変形及びガタがないこと。	○	—
	はんだ付け性	指定の温度プロファイルにてはんだ 付けを行う。	はんだ付け面95%以上が新しいはんだで ぬれていること。	○	—
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△ <sup>2</sup>	3	DIS-T-00009122	AN. SAIKI	HH. TSUKUMO	20210413
備考			承認	AR. SHIRAI	20171225
注1. 通電時の温度上昇を含みます。			検 図	HS. OZAWA	20171222
注2. 保存とは、基板搭載前の未使用品に対する長期保管状態を表します。△ <sup>2</sup>			担 当	YT. HAYAKAWA	20171222
			製 図	YT. HAYAKAWA	20171222
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番	SLC-169254-10-00	
 <b>製品規格表</b> ヒロセ電機株式会社			製品名	GT25H2-8DP-2. 2H(10)	
			製品コード	CL0775-0047-4-10	△ <sup>2</sup>